

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【公表番号】特表2016-507272(P2016-507272A)

【公表日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2016-015

【出願番号】特願2015-549775(P2015-549775)

【国際特許分類】

A 6 1 B	90/00	(2016.01)
A 6 1 B	5/026	(2006.01)
A 6 1 B	5/0215	(2006.01)
A 6 1 B	5/022	(2006.01)
A 6 1 B	17/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 B	19/00	5 0 2
A 6 1 B	5/02	8 0 0 C
A 6 1 B	5/02	6 1 0 C
A 6 1 B	5/02	6 3 5 Z
A 6 1 B	17/00	3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月13日(2016.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

治療行為後の生理学的特性の改善を決定するシステムであって、該システムが、  
プロセッサ、及び、

ストレージ媒体指令を読むことのできるコンピュータを備え、

前記ストレージ媒体指令が、実行されるとき、前記コンピュータに、

治療行為を行うに先立ち、生理学的特性のベースライン測定を決定させ、

前記治療行為を行った後、前記生理学的特性の治療後測定を決定させ、かつ、

前記治療後測定を前記ベースライン測定と比較させ、それにより、前記治療行為を行った後の前記生理学的特性の改善を決定するシステム。

【請求項2】

前記ベースライン測定及び前記治療後測定を決定することが、管内の流量及び／又は圧力の大きさを測定することを備える請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記管が血管である請求項1又は2に記載のシステム。

【請求項4】

前記生物学的特性が、血流予備量比、インスタントウェーブフリー比、冠血流予備能、充血性狭窄部抵抗、冠動脈微小血管抵抗、微小血管抵抗指数又はその組合せから選択される請求項1乃至3のいずれか1項に記載のシステム。

【請求項5】

前記指令がさらに、前記コンピュータに、当該治療による治療後の改善の量を表示させる請求項1乃至4のいずれか1項に記載のシステム。

**【請求項 6】**

表示させることができ、グラフィック又はテキスト表示させることを備える請求項5に記載のシステム。